

アクティブノイズキャンセリングヘッドホン ATH-ANC9

取扱説明書



QuietPoint®

お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

本製品は周囲の騒音を低減し、より快適な環境で音楽を楽しむためのノイズキャンセリングヘッドホンです。
内蔵された小型マイクロホンが周囲の騒音を検知し、
キャンセリング信号を生成して騒音を効果的に低減します。

※本製品のノイズキャンセリング機能は主に300Hz以下の騒音を低減させるため、それ以上の周波数成分の多い騒音(電話の着信音、話し声など)に対しては効果がほとんどありません。
※全ての騒音が消えるわけではありません。
※静かな場所や騒音の種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない場合があります。
※パワースイッチをオンにすると「サー」という音がしますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。

audio-technica 保証書

持込修理

型番 **ATH-ANC9**

ご購入年月日 年 月 日

保証期間 ご購入日より **1年**

フリガナ
ご氏名

ご住所 〒 ()

販売店

転載不可

●裏の保証規定を必ずお読みください。

株式会社 **オーディオテクニカ**
〒194-8666 東京都町田市成瀬2206 <http://www.audio-technica.co.jp>

お問い合わせ先 (電話/平日9:00~17:30)

製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

●相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎ 0120-773-417

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
FAX: 042-739-9120 Eメール: support@audio-technica.co.jp

●サービスセンター(修理・部品) ☎ 0120-887-416

(携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
FAX: 042-739-9120 Eメール: servicecenter@audio-technica.co.jp

●ホームページ(サポート)
www.audio-technica.co.jp/atj/support/

安全上の注意

本製品は安全性に十分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

	危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
	警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
	注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体についての注意

警告

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所(踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など)では使用しないでください。

注意

- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。長時間、大音量で聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌にも異常を感じた場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐにご使用を中止してください。
- 分解や改造はしないでください。
- ハウジングとアームの間に、指などを挟まないようにご注意ください。

電池についての注意

指定電池 単4形アルカリ乾電池または単4形ニッケル水素充電電池

危険

- 電池の液が目に入ったときは目をこすらない
すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。

警告

- 幼児の手の届く所に置かない
電池を飲み込んだ場合はすぐに医師の診察を受けてください。窒息や内臓への障害の恐れがあります。
- 火の中に入れない、加熱、分解、改造しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 極性通りに入れる
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 液漏れした電池はすぐに取り出し、液は素手でさわらない
・幼児がなめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
・皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- 硬貨やカギなど金属製のものと一緒の場所に置いたり、電池の+と-を接続しない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 乾電池は充電しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 使い切った電池はすぐに取り出す
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 長期間使用しない場合は電池を取り出す
液漏れによる故障の原因になります。

注意

- 外装ラベルがはがれた電池は使用しない、ラベルをはがさない
ショート状態になり液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 落下させたり強い衝撃を与えない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 変形させたりハンダ付けしない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 以下の場所で使用、放置、保管しない
・直射日光の当たる場所、高温多湿の場所・炎天下の車内
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 保管、廃棄の場合は端子部をテープなどで絶縁する
液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- 水に濡らさない
発熱の原因になります。
- 指定の電池以外使用しない
液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- 使用済みの電池は自治体の所定の方法で処分する
環境保全に配慮してください。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。
お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

- 本体について …………… 乾いた布で拭いてください。
- プラグについて …………… プラグが汚れたら乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤパッドについて …………… 乾いた布で拭いてください。

●イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますのでお早めに交換してください。イヤパッドの交換、そのほか修理については、販売店または当社サービスセンターへお問い合わせください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万一メモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線(特に直射日光)や摩擦により変色することがあります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。必ず本製品からコードを外して、付属のケースに収納してください。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードを接続機器に巻き付けないでください。断線の原因になります。
- デジタルアンプを搭載したポータブルプレーヤーなど、一部の機器ではご使用いただけない場合があります。
- 本製品はノイズキャンセリングヘッドホンとして設計されていますので、電源オンとオフで音量差があります。
- 電池なしでのご使用は補助的なものです。電池が切れた場合は、新しい電池に交換してご使用ください。
- 付属の航空機用変換アダプターは、航空機の搭載機材により使用できない場合があります。
- 航空機内で電子機器が使用禁止になっている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで使用することが禁止されている場合は、本製品を使用しないでください。
- 本製品に付属のケースにはカラビナが付いています。このカラビナは本製品を入れたケースをぶら下げる以外の用途には使用しないでください。

- φ6.3/φ3.5mmステレオジャックのヘッドホン端子以外の機器と接続する場合は、適切な変換プラグアダプターをお買い求めください。
- コードを延長する場合は、別売のヘッドホン延長コードをお買い求めください。

■ 故障かな?と思ったら

アクティブノイズキャンセリング機能の仕組み

本製品に内蔵された小型マイクで周囲の環境騒音（乗り物の騒音やエアコンなどの空調音など）を收音し、その逆位相音を出して騒音を打ち消す仕組みになっています。その結果、環境騒音が低減して聞こえます。

「故障かな?」と思った場合、以下の項目を参考に確認をしてください。確認後も解決されない場合は、お買い上げの販売店または当社相談窓口へお問い合わせください。

Q1. 音が出ない。
A1：パワーインジケーターをご確認ください。 パワースイッチがオンの状態で、インジケーターが消えている場合は、新しい電池と交換してください。
A2：電池無しで聞く場合はパワースイッチをオフにしてください。 パワースイッチがオンのままでは音は聞こえません。

Q2. ノイズキャンセリング効果が感じられない。
A1：パワーインジケーターをご確認ください。 パワースイッチがオンの状態で、インジケーターが消えている場合は、新しい電池と交換してください。
A2：電池ケースが確実に取り付けられているかご確認ください。 カチッと感触があるまで電池ケースを押してください。確実に取り付けられていないと、ノイズキャンセリング効果が低下します。
A3：ヘッドホンをかけ直してください。 ヘッドホンと耳の位置が合っていない可能性があります。
A4：周囲の騒音がキャンセリング周波数に合わない場合があります。

Q3. ノイズが出る。
A1：デジタルアンプを搭載したポータブルオーディオなど、一部の再生機器では、ノイズが出る場合があります。

Q4. ハウリング音（「ピー」という音）が鳴る。
A1：ヘッドホンをかけ直してください。 ヘッドホンと耳の位置が合っていない可能性があります。
A2：ハウジングにある開口部に触れないでください。 ハウジングにある開口部に触れたり、塞いだりするとハウリング音（「ピー」という音）が鳴る場合があります。

Q5. 音がひずむ。
A1：接続した機器の音量を小さくしてください。
A2：新しい電池または満充電された充電電池に交換してください。 電池の消耗が考えられます。新しい電池または満充電された充電電池に交換してください。

Q6. ブーン、バタバタといった音が聞こえる。
A1：近くにある携帯電話やコンピューター関連機器のノイズを拾っている可能性があります。 ノイズを発生させる機器から遠ざけてご使用ください。

Service Information

Warranty Service

Audio-Technica Active Noise Cancelling Headphones may be sent to any of the Authorized Audio-Technica Service Centers listed below for warranty repair or replacement. For details of warranty service, return approval, and shipping information, contact the Authorized Audio-Technica Service Center in your region.

All product submitted for warranty repair or replacement must be pre-approved and must be sent prepaid and include a sales slip, receipt or other proof of purchase date.

Defects due to normal wear, abuse, shipping damage, or failure to use product in accordance with instructions are not warranted. Unauthorized repair or modification, or removal or defacing of the product labeling will void the warranty.

U.S., Canada, Latin America
Service Department, Audio-Technica U.S., Inc. Address : 1221 Commerce Drive, Stow, Ohio 44224 Tel : +1 330-686-2600 (Monday - Friday, 8:30 a.m. - 4:30 p.m. Eastern time) Fax : +1 330-688-3752 E-mail : repair@atus.com Web site : http://www.audio-technica.com
Southeast Asia, India, GCC
Audio-Technica (S.E.A.) Pte Ltd. Address : 1 Ubi View, Focus One, #01-14, Singapore 408555 Singapore Tel : +65 6749-5686 Fax : +65 6749-5689 E-mail Tech-Support : techsupport@audio-technica.com.sg E-mail Sales : sales@audio-technica.com.sg Web site : http://www.audio-technica.com.sg

China
Hong Kong and Macau – Service Center, Audio-Technica (Greater China) Limited Address : Unit K, 9/F., Kaiser Estate, Phase 2, 51 Man Yue Street, Hunghom, Kowloon, HK Tel : +852 2356-9268 Fax : +852 2773-0811 E-mail : service.hk@audio-technica.com.hk Web site : http://www.audio-technica.com.hk
China – Service Center, Audio-Technica (Greater China) Limited Address : Room 908(904), 31 Zhong Shan 2 Road, Yue Xiu District, Guangzhou, Guangdong, China Tel : +86 (0)20-3626-4069 Fax : +86 (0)20-3626-4347 E-mail : service@audio-technica.com.hk Web site : http://www.audio-technica.com.hk

China – Service Center, Audio-Technica (Greater China) Limited Address : Room 908(904), 31 Zhong Shan 2 Road, Yue Xiu District, Guangzhou, Guangdong, China Tel : +86 (0)20-3626-4069 Fax : +86 (0)20-3626-4347 E-mail : service@audio-technica.com.hk Web site : http://www.audio-technica.com.hk
--

Europe (western and eastern), Africa, Middle East
Product & Technical Support Department, Audio-Technica Ltd. Address : Audio-Technica Limited (UK) Unit 5, Millennium Way, Leeds, LS11 5AL Tel : +44 (0)113-277-1441 Fax : +44 (0)113-270-4836 E-mail : techsupport@audio-technica.co.uk

South Korea, Australia, New Zealand
International Dept., Audio-Technica Corp. Address : 2206 Naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan Tel : +81 (0)42-739-9126 Fax : +81 (0)42-739-9129 E-mail : overseas@audio-technica.co.jp Web site : http://www.audio-technica.co.jp/overseas

Taiwan
Customer Service Department, Audio-Technica Taiwan Co., Ltd. Address: No.6, Lane 322, Sec.2, Fuda Rd., Zhongli-city, Taoyuan-county, Taiwan 32050, R.O.C. Tel: +886 (0)3-498-5831 Fax: +886 (0)3-498-5830 E-mail: service@audio-technica.com.tw Web site: http://www.audio-technica.com.tw

Japan
Customer Service Department , Audio-Technica Corp. Address : 2206 Naruse, Machida, Tokyo 194-8666, Japan Tel : +81 (0)42-739-9161 Fax : +81 (0)42-739-9120 E-mail : support@audio-technica.co.jp Web site : http://www.audio-technica.co.jp

Outside of these areas, please contact your local dealer for warranty/service details.

■ 各部の名称と機能

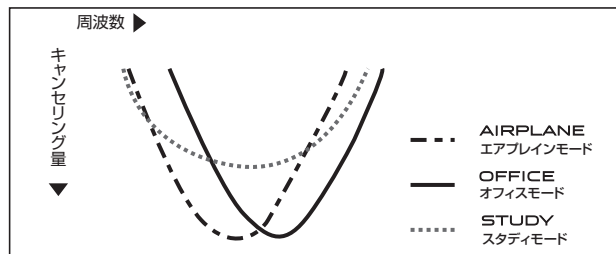
■ モードについて

本製品は3つのモードからお好みのノイズキャンセルモードを選ぶことができます。環境や場所によってさまざまな特性をもつ騒音に合わせて、効果的なノイズキャンセリングをお楽しみください。

モードの切り換えかた

「モード切換ボタン」を押し、モードを切り換えます。切り換えるたびに、インジケータの色と確認音が変わります。

※本製品のパワースイッチをオンにすると、最後に使用した際のモードになります。



AIRPLANE ✈ エアブレインモード

飛行機や電車など騒音が大きい環境で使用することをおすすめします。

モードインジケータ:青色 確認音:「ビッ」

OFFICE 🏢 オフィスモード

OA機器、空調機器などの騒音が常にある環境で使用することをおすすめします。

モードインジケータ:赤色 確認音:「ビビッ」

STUDY 📖 スタディモード

騒音が少ない環境でもより集中したいときなどに使用することをおすすめします。

モードインジケータ:緑色 確認音:「ビビビッ」

モードインジケータ

パワースイッチがオンになるとLEDが点灯します。点灯色は、最後に使用した際のモードの色が点灯します。

パワースイッチ

アクティブノイズキャンセリング機能を動作させるスイッチです。電池がなくなった場合は、パワースイッチをオフにして補助的にステレオヘッドホンとして使用できます。(スルー機能)

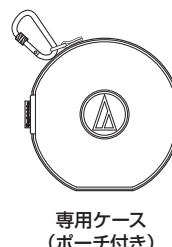
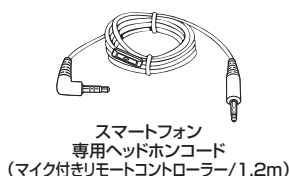
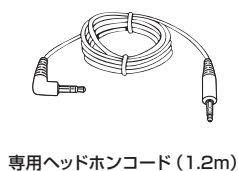


モード切換ボタン

ボタンを押すごとに3つのモードを順番に切り換えます。3つのモードの詳細は、「モードについて」を参照ください。

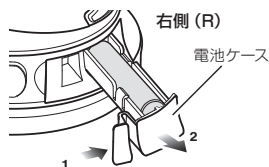
付属品

※航空機でご使用の際は、搭載機器によりジャックの形状が異なります。航空機用変換アダプターとφ6.3mm金メッキステレオ変換アダプターを必ずお持ちください。



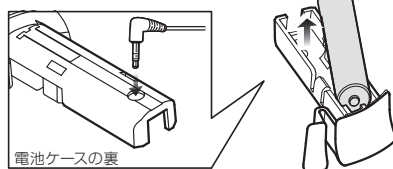
■ 電池交換のしかた

1 電池ケースを引き出します。

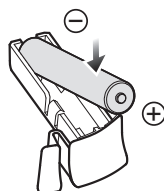


矢印1に指をかけて押しながら、矢印2の方向へ引き出します。

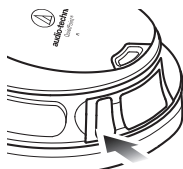
2 電池ケースから電池を取り出してください。電池が取り出しにくいときは、電池ケース裏の穴から専用ヘッドホンコード (付属) のプラグで押してください。



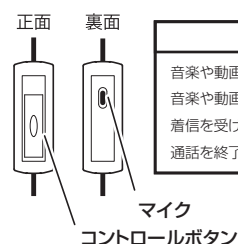
3 +の極性表示に合わせて新しい電池 (単4形アルカリ乾電池またはニッケル水素充電電池) を1本入れてください。



4 電池ケースを収納します。カチッと感触があるまで押します。



■ スマートフォン専用ヘッドホンコード (マイク付きリモートコントローラー) の使いかた



操作	手順
音楽や動画を再生する	コントロールボタンを1回押します。
音楽や動画を一時停止する	
着信を受ける	
通話を終了する	

※一部のスマートフォンでは、音楽・動画再生/一時停止の操作ができない場合があります。
※スマートフォンの使用方法については、当社ではサポートしていません。

※最新の適合につきましては当社ホームページ (<http://www.audio-technica.co.jp/i/>) をご確認ください。



